

平成 20 年度（社）日本音響学会九州支部活動報告

2009 年 3 月 31 日
日本音響学会九州支部 庶務幹事 川井敬二

以下、総会の資料に沿って、報告、審議事項を説明し、平成 20 年度の活動報告とする。これらの報告、審議事項はすべて役員会および総会によって承認された（役員会の議事は総会と同じ）。

平成 21 年度（社）日本音響学会九州支部総会資料

会 場：熊本大学工学部 2 号館 211 教室
熊本市黒髪 2 丁目 39 番 1 号

日 時：平成 21 年 3 月 28 日（土曜日）
(13:00 ～ 14:20 役員会，熊本大学工学部建築学科会議室にて)
14:30 ～ 16:00 総 会
16:00 ～ 16:15 学生表彰式
16:20 ～ 17:10 講演会
講演会終了後 懇親会

総会議事：14:30 ～ 16:00

1. 平成 20 年度活動報告
2. 平成 20 年度収支報告
3. 平成 20 年度会計監査報告
4. 平成 21 年度活動計画
5. 平成 21 年度予算案
6. 平成 21 年度新役員及び評議員選挙結果
7. 平成 21 年度電気関係学会九州支部連合会役員の承認について
8. 支部学生表彰規則の改定について
9. 支部学生表彰について

学生表彰式：16:00 ～ 16:15

講演会：16:20 ～ 17:10

熊本大学 文学部 総合人間学科 積山 薫教授
「視聴覚音声知覚の脳内メカニズムをめぐって」

1. 平成 20 年度活動報告

事業年度：平成 20 年 4 月 1 日から平成 21 年 3 月 31 日

(1) 平成 20 年度会員現況

会員種別	平成 20 年 1 月 17 日現在	平成 21 年 3 月 9 日現在	平成 20 年度内 の増減
名誉会員	0	0	0
終身会員	3	3	0
正会員	184	181	-3
学生会員	86	111	+25
会員数 合計	273	295	+22
賛助会員	2 社 2 口	2 社 2 口	0

(2) 支部総会定足数の確認

支部総会（平成 21 年 3 月 28 日 14:30～16:00）において、
議決権を持つ会員数：名誉会員数、終身会員数、正会員数の合計 184 名
定足数： 37 名（議決権を持つ会員数の 5 分の 1）、
出席者 18 名、委任状 63 名、計 81 名であるので、総会成立。

(3) 事業内容

1. 九州支部主催または共催の研究発表会、研究会等の実施

開催日	支部主催 共催の別	会合名(開催場所)
9 月 9(火)	共催	音楽音響研究会（長崎県立大学シーボルト校）
9 月 24(水), 25 日(木)	共催	電気関係学会九州支部連合大会（大分大学）
10 月 23(木), 24 日(金)	共催	音声研究会（熊本大学）
11 月 20(木), 21 日(金)	主催	{応用・電気}音響研究会（大分大学）
12 月 12(金), 13 日(土)	共催	聴覚研究会（虹の松原ホテル）
12 月 22 日(月)	共催	騒音・振動研究会（九州大学・西新プラザ）
2 月 7 日(土)	共催	YK-JCA2009（韓国アンドン）
2 月 28 日(土)	共催	聴覚に関するワークショップ(熊本大学)

2. 九州支部創立 10 周年記念行事 開催概要について

2.1 音響学会九州支部創立 10 周年記念コンサートの開催

平成 20 年 9 月 9 日（火）九州大学大橋キャンパスにおいて、日本音響学会との共催で、「音響学会九州支部創立 10 周年記念コンサート 博多で感じるアジアのかおり ～マリンバ独奏と木管三重奏によるラーマヤナの世界～」を開催した。九州支部会員である九州大学中村滋延先生作曲の作品を中心に、マリンバ奏者吉田ミカ、木管三重奏ラーチ・トリオによる演奏が行なわれた。会員 88 名、非会員 95 名の参加があった。

2.2 音響学会九州支部創立 10 周年記念式典の開催

平成 20 年 9 月 11 日（木）九州大学大橋キャンパスにおいて、音響学会九州支部創立 10 周年記念式典を開催した。日本音響学会会長森本政之先生ならびに韓国音響学会嶺南支部支部長 Jongkil Lee 先生より祝辞を頂戴した。また、九州支部支部長より九州支部 10 年間の歩みについて紹介された。

3. Youngnam-Kyushu Joint Conference on Acoustics 2009 開催概要について

平成 21 年 2 月 7 日（土）韓国アンドン House of Korean Culture において、Youngnam-Kyushu Joint Conference on Acoustics 2009 が開催された。日本側からの発表は 25 件、韓国側からの発表は 15 件であった。

4. 学生表彰の実施

平成 20 年度内に九州支部が主催または共催した、研究発表会、研究会における学生の発表を対象として応募者を募り、特に優れたものを表彰する事業を行った。平成 21 年 1 月 9 日に応募案内を送付した結果、2 月 10 日の締め切りまでに合計で 16 件の応募があった。その内訳は、学部 4 年生が 1 件、大学院修士課程学生が 12 件、大学院博士課程学生が 3 件である。審査を平成 21 年 2 月に行い、3 月の総会開催時に表彰式ができるようにした。審査協力者数は 10 名、表彰対象者数は 5 名である。なお、表彰対象者の詳細は後の議事で報告する。

5. 電気関係学会九州支部連合会における活動

1) 電気関係学会九州支部連合大会

平成 20 年 9 月 24、25 日に、大分大学で開催された。総数約 700 件の発表が行われた。応用音響・音声部門では 20 件の発表が行われた。

2) 会議出席

平成 20 年 4 月 24 日 第 1 回幹事会（新旧幹事会）（九州大学西新プラザ）

平成 20 年 5 月 14 日 第 1 回役員会（新旧役員会）（九州大学西新プラザ）

平成 20 年 9 月 8 日 第 2 回幹事会（新旧幹事会）（九州大学西新プラザ）

平成 20 年 9 月 24 日 第 2 回役員会（大分大学）

（上記会議の重要な審議事項は、連合大会の今後の運営方針など。）

3) 連合大会役員

副会長	九州大学	岩宮眞一郎
庶務副幹事長	近畿大学	勝瀬郁代
役員	熊本大学	川井敬二
会計幹事	長崎大学	山内勝也
会計監査	九州大学	上田和夫

4) 連合大会運営委員会委員

平成 20 年度大会	大分大学	秋田昌憲、緑川洋一
平成 21 年度大会	九州大学	河原一彦

(4) 事務、その他の活動

1. インターネットを利用した支部の活動の公開（継続）

掲載内容の充実：九州支部関連文書、支部からのお知らせ、支部行事の報告、研究室訪問の充実。

2. 役員選挙の実施および役員会、総会の開催

平成 21 年 3 月に実施、開催。

2. 平成20年度収支報告

平成20年度 日本音響学会九州支部決算

平成21年3月28日

収入の部 1. 大科目/(1)中科目/<1>小科目	平成20年度 予算額	平成20年度 決算額	差異 決算-予算	備考
1. 補助交付金	439,000	439,000	0	
(1)支部交付金	439,000	439,000	0	
2. 事業収入	0	0	0	
(1)Kyushu-Youngnam Joint Conference登録料	0	0	0	
3. その他の収入	0	651	651	預金利子
当期収入合計 (A)	439,000	439,651	651	
前期繰越再交付金	637,621	637,621	0	
支部扱い前期繰越収支差額	634,741	634,741	0	
(源泉税本部預かり繰越額)	2,880	2,880	0	
収入合計 (B)	1,076,621	1,077,272	651	

支出の部 1. 大科目/(1)中科目/<1>小科目	平成20年度 予算額	平成20年度 決算額	差異 決算-予算	備考
1. 事業費	530,000	466,295	-63,705	
(1)連合大会費	50,000	50,000	0	
<1>電気関係学会九州支部連合会分担金	50,000	50,000	0	
(2)学生のための研究発表会	0	0	0	
(3)研究会補助金	60,000	50,000	-10,000	
<1>電気音響研究会		10,000		
<2>音声研究会		10,000		
<3>騒音振動研究会		10,000		
<4>聴覚研究会		10,000		
<5>音楽音響研究会		10,000		
(4)交流推進経費	40,000	0	-40,000	
(5)Kyushu-Youngnam Joint Conference費	0	0	0	
(6)学生表彰	80,000	75,600	-4,400	
(7)その他の事業経費	300,000	290,695	-9,305	10周年事業費 本部の特別企画と共催 往復交通費+日当相当 参加費¥15,000+懇親会費6,000
<1>記念コンサート事業		172,195		
<2>嶺南支部長 交通費・日当		88,000		
<3>嶺南支部長 学会参加費		21,000		
<4>嶺南支部長 宿泊費		5,500		
<5>アルバイト代		4,000		通訳
2. 事務費	140,500	62,882	-77,618	
(1)支部総会経費	38,000	20,766	-17,234	
<1>総会会場代	12,000	0	-12,000	
<2>特別講演謝金	10,000	10,000	0	
<3>アルバイト代	13,500	7,200	-6,300	会場設営他 @¥900/h x 4時間 x 2人
<4>その他の経費	2,500	3,566	1,066	総会茶菓代
(2)役員会費	2,500	1,500	-1,000	
<1>茶菓		1,500		ペットボトル入り飲料代
(3)文具消耗品費	10,000	134	-9,866	領収書代
(4)通信印刷費	40,000	30,222	-9,778	
<1>総会案内の送付代		14,640		
<2>同返信切手代		14,640		
<3>同封筒代		942		
(5)諸手数料	5,000	1,260	-3,740	振込手数料
(6)ネットワーク環境整備費	20,000	0	-20,000	
(7)支部HP維持管理費		9,000		支部HP改訂作業アルバイト代 @¥900/h x 10時間 x 1人
(8)その他の管理費	25,000	0	-25,000	
3. 予備費	0	0	0	
当期支出合計 (C)	670,500	529,177	-141,323	
当期支出差額 (A)-(C)	-231,500	-89,526	141,974	
次期繰越収支差額 (B)-(C)	406,121	548,095	141,974	
今期繰越金返金	406,121	548,095	141,974	

第26回特別企画／九州支部創立10周年記念コンサート 決算

平成21年3月28日

収入の部	決算額	備考
支部分担金	172,195	
本部分担金	200,000	
収入合計(B)	372,195	

支出の部	決算額	備考
出演者謝礼 (その1)	111,111	源泉徴収¥11,111を含む
出演者謝礼 (その2)	22,222	源泉徴収¥2,222を含む
出演者謝礼 (その3)	22,222	源泉徴収¥2,222を含む
出演者謝礼 (その4)	22,222	源泉徴収¥2,222を含む
楽器運搬費	20,000	
楽譜代	8,825	
楽譜郵送費	1,600	国内2名、海外(米国)1名
著作権料	2,100	
音響照明アルバイト	71,590	音響¥25,820、照明¥45,770
アルバイト	31,500	ステージ(¥8,000×2名)、受付(¥6,000×1名+¥4500×1名)、撤収作業(¥1,000×5名)
印刷費	32,550	チラシ¥16,800、パンフレット¥15,750
花束	15,000	@3,000×出演者5名
雑費	10,628	弁当代、譜面隠しボール紙
振り込み手数料	525	送金手数料の合計
両替手数料	100	
当期支出合計(C)	372,195	

次期繰越収支差額(B)-(C)	0	
-----------------	---	--


3. 平成 20 年度会計監査報告

会計監査の結果、適正と認められたので報告する。

平成21年3月28日

日本音響学会九州支部
支部長 岩宮 眞一郎 殿

日本音響学会九州支部

会計監査 上田 和夫 

会計監査 山川 啓介 

平成20年度収支決算書について、関係書類とともにその内容を
監査した結果、法令および支部規則に照らして正当であることを
認めます。

4. 平成 21 年度活動計画

事業年度：平成 21 年 4 月 1 日から平成 22 年 3 月 31 日

(1) 事業計画

1. 九州支部主催または共催の研究発表会、研究会等の実施

平成 21 年度も前年度並みの開催数を見込んでいる。講演会、学会等の開催協力にも適宜、対応する。平成 21 年度は「学生のための研究発表会」を開催する。

2. 学生表彰の実施

平成 21 年度内に九州支部が主催または共催する、研究発表会、研究会および「学生のための研究発表会」における学生の口頭発表を対象として応募者を募り、特に優れたものを表彰する。

3. 電気関係学会九州支部連合会における活動

分担金の支出、役員のパ遣。連合大会が 9 月 28, 29 日（月、火）に九州工業大学にて開催される。平成 17 年度からの連合大会運営方針に基づき、開催の当番学会は、主当番学会 情報処理学会／副当番学会 IEEE。

(2) 事務、その他の活動

1. インターネットを利用した支部の活動の公開（継続）

掲載内容の充実：九州支部関連文書、支部からのお知らせ、支部行事の報告、研究室訪問の充実。サーバのメンテナンスや Web コンテンツの作成などについては、学生アルバイトを利用する。

2. 役員選挙の実施および役員会、総会の開催

平成 22 年 3 月に実施、開催。

5. 平成 21 年度予算

平成21年3月28日

収入の部 1. 大科目/(1)中科目/<1>小科目	平成21年度 予算額	平成20年度 予算額	差異 FY21-FY20予算	備考
1. 補助交付金	452,000	439,000	13,000	
(1) 支部交付金	452,000	439,000		
2. 事業収入	0	0	0	
3. その他の収入	0	0	0	
当期収入合計 (A)	452,000	439,000	13,000	当期実質収入合計(=(A)+当期実施事業積立分(60,000))=512,000円 (A)
前期繰越再交付金	548,095	637,621	-89,526	
支部扱い前期繰越収支差額 (源泉税本部預かり繰越額)	569,201 -21,106	634,741 2,880		
収入合計 (B)	1,000,095	1,076,621	-76,526	

支出の部 1. 大科目/(1)中科目/<1>小科目	平成21年度 予算額	平成20年度 予算額	差異 FY21-FY20予算	備考
1. 事業費	300,600	530,000	-229,400	
(1) 連合大会費	50,000	50,000	0	
<1>電気関係学会九州支部連合会分担金	50,000	50,000		
(2) 学生のための研究発表会	115,000	0	115,000	うち積立分: 60,000円
<1>会場使用料	10,000			
<2>特別講演準備補助	10,000			
<3>講演資料作成費	50,000			
<4>アルバイト代	35,000			
<5>その他の経費	10,000			
(3) 研究会補助金	60,000	60,000	0	10,000 x 6 研究会
(4) 交流推進経費	0	40,000	-40,000	
<1>連合大会準備推進費	0	0		
<2>ASK嶺南支部交流費	0	40,000		
(5) 学生表彰	75,600	80,000	-4,400	5名 [FY22より30,000円予定]
(6) その他の事業経費	0	300,000	-300,000	FY20: 10周年事業費
2. 事務費	97,000	140,500	-43,500	
(1) 支部総会経費	37,600	38,000	-400	
<1>総会会場代	14,600	12,000		
<2>特別講演謝金	10,000	10,000		
<3>アルバイト代	10,800	13,500		
<4>その他の経費	2,200	2,500		
(2) 役員会費	1,100	2,500	-1,400	
(3) 文具消耗品費	5,000	10,000	-5,000	減額
(4) 通信印刷費	40,000	40,000	0	
(5) 諸手数料	3,300	5,000	-1,700	減額
(6) ネットワーク環境整備費	0	20,000	-20,000	
(7) 支部HP維持管理費	10,000	0	10,000	
(8) その他の管理費	0	25,000	-25,000	減額
3. 予備費	20,000	0	20,000	ネットワーク環境維持費
当期支出合計 (C)	417,600	670,500	-252,900	
当期支出差額 (A)-(C)	34,400	-231,500	265,900	当期実質支出差額(=(A)-(C)-当期積立分(155,000))=-60,600円
次期繰越収支差額 (B)-(C)	582,495	406,121	176,374	
(1) 次期繰越金	177,495	406,121		
(2) 周年行事積立額	30,000			FY21: 積立て1年目
(3) Kyushu-Youngnam Joint Conference積立額	375,000			FY21: 積立て3年目
(4) 学生のための研究発表会積立額	0			FY21: 積立て0年目
次期本部預かり源泉徴収支払準備金	10,000	10,000		
当期繰越金返金	572,495	396,121	176,374	本部預かり源泉準備金を差し引く

日本音響学会九州支部事業経費の積み立てについて

本九州支部における事業のうち、複数年に1度実施する事業及び開催会場等の借料等によって比較的多額の経費が見込まれる事業については、同事業を実施しない年度又は次年度繰越金等に余裕がある年度において一定額を積み立てることとする。

対応する事業及び積立額は、以下の通りとする。

なお、積立額は毎年の次期繰越金に含むこととし、その内訳で積立累計額を明記する。

平成21年3月28日

日本音響学会九州支部 事業積立額				
事業項目	開催年度	平成21年度 支出額	平成21年度 積立額	今年度積立累計額
	積立目標額 前年度累計額			
1. 周年行事積立額	平成30年度	0	30,000	30,000
	500,000			
2. KYJCA(日本開催)積立額	平成22年度	0	125,000	375,000
	500,000			
	250,000			
3. 学生のための研究発表会積立額	隔年	60,000	0	0
	120,000			
合 計	前年度累計額	60,000	155,000	405,000
	310,000			

注記) 周年行事積立額は 3万円/年以上、KYJCA(日本開催)積立額は 12.5万円/年、学生のための研究発表会積立額は 6万円/年を非開催年に積み立てる。

[平成 21 年度予算案についての補足説明]

- 複数年に一度実施される事業については、実施される年度に経費の全額を支出することが困難であるため、見込まれる経費を分割して毎年積立金に繰り入れる。
周年行事：目標額 50 万円　　3 万円以上/年×10 年
KYJCA：　　目標額 50 万円　　12.5 万円/年×4 年
学生のための研究発表会：目標額 12 万円　　6 万円/年×2 年
- 当期収入合計 (A) に、当期に開催される事業の積立金を繰越金より繰り入れた合計額から当期支出合計を差し引いた額を当期実質支出差額とし、この額がマイナスでなければ、当期は実質的には赤字ではないとみなす。
- 積立金は繰越金に含まれるため、繰越金の内訳を明示する。

6. 平成 21 年度支部役員および評議員選挙結果

任期：平成 21 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日

有効投票数 65 票 各候補者は 64～65 票を獲得し、承認された。

役職別	候補者氏名	勤務先
評議員	上田 裕市	熊本大学大学院
評議員	鏑木 時彦	九州大学大学院
評議員	積山 薫	熊本大学文学部
評議員	高良 富夫	琉球大学工学部
評議員	二矢田 勝行	九州工業大学大学院
庶務幹事	水町 光徳	九州工業大学大学院
会計幹事	河原 一彦	九州大学大学院
会計監査	富来 礼次	大分大学工学部

来年度まで任期が継続する役員は、以下のとおり。

任期：平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日

支部長 : 岩宮 眞一郎 (九州大学)
副支部長 : 秋田 昌憲 (大分大学)
評議員 : 尾本 章 (九州大学)
同 : 菑木 禎史 (熊本大学)
同 : 寺本 顕武 (佐賀大学)
同 : 中島 祥好 (九州大学)
同 : 古屋 浩 (九州共立大学)
庶務幹事 : 川井 敬二 (熊本大学)
会計幹事 : 穴井 謙 (九州大学)
会計監査 : 山川 啓介 (四元音響設計事務所)

7. 電気関係学会九州支部連合会役員承認について

○ 平成 21 年度は、電気関係学会九州支部連合会に 3 名の役員を派遣することが決まっている。以下を候補者として提案する。

日本音響学会九州支部 における役職	電気関係学会九州支部連合会 における役職	役員氏名
支部長	理事	岩宮 眞一郎
評議員	役員（庶務幹事）	菅木 禎史
庶務幹事	役員	水町 光徳

○ 平成 21 年度の連合大会運営委員会委員として、以下の 1 名の委員を派遣する。平成 21 年度の連合大会は、九州工業大学で開催される。

九州大学 河原 一彦

参考資料

<連合会の運営方法>

(平成 16 年 9 月 27 日開催の電気関係学会九州支部連合会役員会にて決定)

平成 17 年度から、主当番学会と副当番学会との協同で連合大会を運営する。主副の当番学会グループの構成は下記のとおりとし、主副各グループから毎年交代で 1 学会が（下記の記載の順番で）当番を務める。

主当番候補学会：電気学会、電子情報通信学会、情報処理学会

副当番候補学会：映像情報メディア学会、照明学会、電気設備学会、日本音響学会、IEEE 福岡支部

平成 22 年度までの当番学会は下記のとおり。

年度	当番学会	開催校
平成 21 年度	情報処理学会 IEEE	北九州
平成 22 年度	電気学会 映像情報メディア学会	福岡

平成 17 年度からの各学会からの派遣役員数は下記のとおり。

主副の別	当番学会	それ以外の当番候補学会
主	7 名	5 名
副	5 名	3 名

音響学会九州支部としては、副当番学会になったとき 5 名、副当番候補学会になったとき 3 名の役員を出すことになる。

<役員取り決めの覚え書き(一部抜粋)>

(平成17年9月29日開催の電気関係学会九州支部連合会役員会にて決定)

(平成18年5月25日開催の電気関係学会九州支部連合会役員会にて改正)

新役員会構成について

- ・ 各学会から、支部長・庶務幹事を推薦する。
- ・ 主当番学会から、加えて5名の役員(内2名は会計幹事 or 会計監査役、内1名は運営委員会委員長)
- ・ 副当番学会から、加えて3名の役員(内2名は会計幹事 or 会計監査役)
- ・ 主当番候補学会2学会からは、加えて学会当り3名の役員
- ・ 副当番候補学会4学会からは、加えて学会当り1名の役員
- ・ 役員会メンバーに、佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄選出の役員が入ることが望ましい。
- ・ 主当番学会は役員の内、1名は福岡以外の各県から、1名は企業から、役員を選出することが望ましい。
- ・ 副当番学会は役員の内、1名は福岡以外の各県から選出することが望ましい。

8. 支部学生表彰規則の改定について

指導教官の位置付けについて、現在の規則では、審査員が対象者の指導教官である場合のみ審査判断に参加しないことになっているが、これを共著者まで拡大する。

第8条

現行： 審査員が対象者の指導教官である場合は当該論文の審査判断には参加しないものとする。

改正案： 審査員が対象者の指導教員もしくは共著者である場合は当該論文の審査判断には参加しないものとする。

9. 支部学生表彰について

18名の役員中、10名の方からいただいた審査結果に基づき、学部生、大学院博士前期課程、大学院博士後期課程の各カテゴリーで最も得点の高かった、以下の5名を表彰することとしたい。

学生氏名（よみがな）： 片山 泰輔（かたやま たいすけ）
学生所属：熊本大学工学部数理情報システム工学科
論文題目：音源の方向推定機能を有する監視カメラシステムの構築に関する検討
－残響場での観測信号の立ち上がり検出－
学会、研究会等の名称：電気関係学会九州支部連合大会（大分大学）
指導教員氏名： 宇佐川 毅

学生氏名（よみがな）： 河野 亮詞（かわの りょうじ）
学生所属：熊本大学大学院自然科学研究科情報電気電子工学専攻
論文題目：両耳補聴システムのための周波数領域両耳聴モデルを用いた音源分離
-時間-周波数フィルタリングによるミュージカルノイズの低減-
学会、研究会等の名称：電気音響研究会（大分大）
指導教員氏名：宇佐川 毅

学生氏名（よみがな）： 今村 浩二郎（いまむら こうじろう）
学生所属：熊本大学大学院自然科学研究科情報電気電子工学専攻
論文題目：An estimation method of sound source direction in sagittal coordinate
utilizing binaural input
学会、研究会等の名称：Youngnam Kyushu Joint Conference on Acoustics 2009
指導教員氏名： 宇佐川 毅

学生氏名（よみがな）： 外園 真実雄（ほかぞの まみお）
学生所属：熊本大学大学院自然科学研究科情報電気電子工学専攻
論文題目：音響管モデルに基づく音声合成－音声持続時間の調整機能の実現－
学会、研究会等の名称：音声研究会
指導教員氏名： 緒方 公一

学生氏名（よみがな）： 黒田 剛士（くろだ つよし）
学生所属：九州大学大学院芸術工学府芸術工学専攻
論文題目：グライド音からなるパターンに挿入された空隙，およびエネルギー減衰区
間の知覚について
学会、研究会等の名称：聴覚研究会
指導教員氏名：中島 祥好